

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者、家族等の意見は把握しているものの、改善した内容等の報告が十分ではない。	ご家族との会話の中で出た意見など保存に適した記録様式、方法の整備。	ご家族の要望の記録する為の記録様式の作成 利用者毎のノートを作り、改善に向けた取り組みを記録、ご家族に報告する。	12ヶ月
2	33	終末期や重度化した場合の話し合いやケアの統一に不十分な点がある。	利用者が重度化した際の対応や支援の方法の指針を作成し事業所、利用者、家族に提示し共有を図る。	職員等と事業所で支援できることを話し合い、家族等と共有する。 終末期ケアについて学習し、全員が周知できるようになる。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。